（第二版）（原稿四百五十行）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十一年四月十一日

皇道日本新聞

四月十日　夕刊一部二錢

東京市芝區新橋四丁目一番地　電話銀座（56）一〇七五番
大阪市北區中之島三丁目四番地　電話北（36）一〇七五番
東京支局　大阪市局　花街通信部　東京市外澁谷町大字澁谷一〇七八番地　電話澁谷（40）一〇七五番
大阪市西區新町通一丁目　電話土佐堀（44）一〇七五番
大阪支局　名古屋市中區南外堀町一丁目　電話本局（97）一〇七五番
名古屋支局　福岡市天神町一丁目　電話本局（2）一〇七五番
福岡支局　廣島市中島町一丁目　電話本局（2）一〇七五番
廣島支局　札幌市北二條西四丁目　電話本局（2）一〇七五番
札幌支局　社主　鈴木貞一

感案の無任所大臣
廣田内閣で實現せん

内閣の中心的存在の意味でなく
直屬各局の事務統轄のため

【四日十日發】報内閣は特別議會後行政機構の全面的改革に着手すると同時に無任所大臣設置も愼重審議の上決定する筈である、既に廣田内閣の重要政策の一として國防に關しては從來の經驗を一新し強力なる國防國策樹立の爲めに無任所大臣を置くことに内定し、更に内閣の中心的存在として之が人選に關しては目下廣田内閣の手で慎重考慮中であるが、之が人選

義宮正君親王殿下御尊影（三月三十日謹寫宮内省御貸下）

淡水・施合發商行の工場及び倉庫全焼

手のつけやうなく十時間燃え

損害實に八十萬圓

【淡水電話】昨九日午前一時過ぎ淡水街施合發商行の精米工場より出火、折柄の烈風に煽られ、附近の民家十數戸を焼き尽し、同二時半漸く鎮火したが、同工場内の精米機械、籾、玄米、白米、倉庫等悉く焼失、損害は實に八十萬圓に達した、出火原因は目下取調べ中であるが、同工場では前夜十一時過ぎ最後の仕事を終へ、火の元の注意は充分に拂ひ、消防ポンプの水も利し、必死の消火に努めたが時既に大勢は一面に燃え拡がり殊に風下に當つた倉庫、事務所二棟は全部焼失した、尚ほ同工場は淡水消防組の第一部に属し、部員は非常呼集の喇叭を聞くや、いづれも駆けつけたが、折柄の烈風と、手のつけやうのない程の猛火とに、如何ともする術なく、唯ボー然と焼け落ちるのを見守るのみであつた、

〝石油タンクにまで及ばなかつたは幸ひ〟

三ケ月以内には復興させます

邱秀城取締役語る

臺北州市に挨拶

【臺北電話】淡水大火災の報に接した臺北州市では、市内の有志は勿論、官民一體となつて救援の手を差伸べ、臺北州の消防組ポンプの御來援を乞ふの電報を打つたが、幸ひ

紙衣祖師

（79）

吉川英治作
山村耕花畫

法敵篇

七花八裂（二）

僧天のやう笛が、ふらり、飄山の根本中堂の甍に立つた。

「うゝんな奴、それ〳〵」

と、陰笑を洩つてゐる一人、

「これっ」

ばら〳〵と二人ほど駈けて来て、男の腕をつかまへた。

「はいっ」

と、明瞭に——

「何ですか」

「おまへは何者だ」

「私は十郎三郎、飄山にゐる師匠を訪ねて来た者ですが……」

「なに」

と、駈僧のうちでは色々と云ふ人は、駈僧長の目前へ引据ゑた。

「山伏たるぞ、何で左様な姿を」

と、山刀など突きつけて飄山をうつてゐるから、

「ばゝへの姿から、曲々谷の裏口から山づたいに参つたのでござる」

「なに、山伏ぢゃと」

と、駈僧たちは互ひに顔を見合せて、

「つまらぬ山伏の一人や二人、ひねり殺してしまへ」

「いや〳〵、それでは師匠のお名にかゝはる。縛めて、師匠の前へ引出さう」

「よしっ」

いちゃ〳〵騒ぎながら、大勢の駈僧たちは、一人の山伏を、本堂の階段の下へ引ずり出した。

「何か云ひ分があらう」

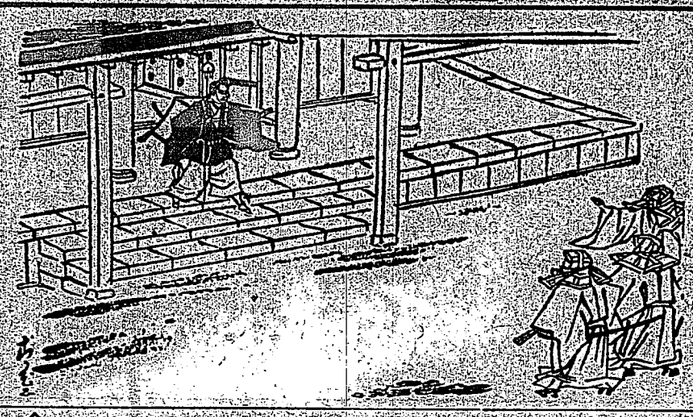
「申せ」

と、彼の顔を覗つて、御沙汰があらう」

と諭した。

師匠は、駈僧所から、僧房を通つて、御門の外へ出た。門の外には、飄山の法師たちが、頭巾の襟から眼をひからせて待つてゐた。

▲本編は著者の自由論理中最も不可▲行数は十五字×十五字内▲匿名可、住所氏名は明記



公開捕獄

試験地獄を解消させよ

一父兄

◇心ある名には、現下の教育制度ひの手数の多い、複雑な教育に心を痛め、同じく教育問題家ならぬ父兄でさへ悩まされるのに、小学児童の負担はさぞ多いことゝ察する。

◇あゝ、願はくは、第二学期の所謂受験準備時代にだけでも、教育方を改め、他の学科は殆んど廃止して、国語、算術、理科の三科目に重点を置き、教育者の情が、親と子供との間に通ふやうな、和気藹々たる雰囲気の裡に、学業に勤しむ様にしたいものである。

◇さすれば、現今の如き、悲惨な、自殺者の続出する様な事態は、全く跡を絶つことゝ信ずる。

◇尚、教育者諸君に、心から御願ひしたいことは、生徒の家庭の経済状態を、充分に考慮して、教育して戴きたいことである。

◇ひとり、小学校教育ばかりでなく、中等教育、師範学校教育、高等教育、大学教育に至るまで、教育者諸君の、一層の御奮励を祈つてやまない。

◇物価は騰り音を吹込んだ仕掛ふうで無上の光栄を有する観覧料六一〇ハップをお湯ノ中へ落す丈けでよろしい。手間もかゝらず、お湯に入つて居れば、ラヂウムの作用で、毛穴からズン〳〵ヨード化した六一〇ハップを吸ひ込んで、厚ぼつたい脂肪の衣を身体から剥ぎ取つて、失敗なき美容術がジン〳〵ハップまで六一〇ハップの効力が発揮されます。其為し方は、六一〇ハップを一回に一滴宛湯槽に落すと、トテモ素敵な泡が出ます。其泡を浴びて、五分間程摩擦すると

省廳合設無任所大臣
閣僚意外地人事未聞
廣田首相歸京車中談

東京十日電。廣田首相。既參拜伊勢。種原。熱田。各神宮。及詣陵。桃山各御陵。報告就任。九日午後九時。乘東京驛到列車歸京。途次車中有語如左。

一、日前鳥場嚴相演說。關西下似好感。又陸金利。及公債借換。大阪空氣甚佳。已有報告來。

一、貴族院改革。余所謂之範圍。各派屢次研究。似有熱心實現之意向。不過有機會。用形式實現。

二、政府當局。改革所謂。行政機構當局之改革。欲於特別議會後着手。同時無任所大臣問題。亦當考慮。行政機構之改革。亦考慮省之廢合。無任所大臣。當然當問題。此不待余一人。全閣僚亦皆然。

三、朝鮮。臺灣。樺太。關東州。及委任統治之南洋群島。外地之人事。余所關心。

四、陸海軍人事。余所關心。

五、經濟國策問題。余亦重要問題。為國堅確定。及紛爭解決計。日滿。俄三國混合之委員會近或能成。

內閣直局各局事務
統一為主要策為副
無任所相成歟

東京十日電。現內閣。特別議會後。行政機構。整行改革。同時無任所大臣設置。亦慎重審議決定。即廣田首相曾相。欲從來私政一新。希望來閣僚。以國防大臣自大局見地。綜觀政國策。事實困難。且首相曾倩無限及內閣直局資源。法制。調查各局事務。在此國務多忙之際。改革行政機構。希望互相關聯。設置無任所大臣。委以上事務。究所經案。無任所大臣之設置。或能實現。但與其料為從來之應內閣之中心存在。寧以內閣直局各局事務統為主云。

實行豫算比不成者
此入增加三千餘萬

東京十日電。昭和十一年度一般會計實行豫算。比不成立豫算。其在普通歲入有二萬八千圓。歲出有二千百七十八萬七千圓。各行增加。其理由大要如左。（單位千圓）

一、歲入　歲入減少。因製鐵業奬勵法改正。增收額減八十七萬九千圓。因香油關稅加算。增收額減六十二萬千圓。因麻繩法改正。增收額減七十三萬二千圓。其他二十五萬六千圓。計二百六十一萬九千圓。

歲入增加。海軍受託造修增加（因歲入之四百二十四萬八千圓。其他八百八十九萬三千圓。計二千八百九十四萬二千圓。

增減對除增二千百七十八萬圓。

又歲入增加。與歲出增加。對除為二千八百八十五萬九千四。大體比不成立豫算之公債發行額增加云。

歲入增加。海軍受託造修。增加二百九十九萬五千四。港灣治水事業費。納付金增加四十六萬六千圓。其他二百〇九萬六千圓。計五百五十五萬七千圓。

增減對除增加二百九十二萬八千圓。

一、歲出　歲出減少。衆議院議員選舉費減二百六十四萬三千圓。其他四百五十一萬二千圓。計七百十五萬六千圓。

歲出增加。災害費二千五百八十萬二千圓。海軍受託造修增加（因歲入之四百二十四萬八千圓。其他八百八十九萬三千圓。計二千八百九十四萬二千圓。

增減對除增二千百七十八萬圓。

又歲入增加。與歲出增加。對除為二千八百八十五萬九千四。大體比不成立豫算之公債發行額增加云。

行政機構盡行改革
陸軍研究骨子已成

東京十日電。陸軍就行政機構。盡行改革事。自軍之立場。私行研究。其第一着手。以為先要內閣調查局擴張。並其組織。根本改變擴大。且下方注力。研究骨子要點如左。

一、現制調查局擴張關係擴大。調查局主班。對國策之實行。至少與他國務大臣。要有同程度發言權。

一、設置無任所大臣。為調查局主班。或置數名無任所大臣。為調查局最高幹部歟。或置數名無任所大臣。為調查局主班歟。或置數名無任所大臣。為調查局最高幹部歟。

一、機構擴大陣容。擴大調查立案部門。更期羅民間各部能人。廣使參與。

一、新設宣傳省。或恰報省。統轄情報。宣傳。

一、拓務省。改為內閣直屬一局。或併合於他省。

一、新設航空省。航路民間航空。

一、新設運信用省。

一、併合殖林商工用省。新設產業省。

其他腹案。待前記調查局實現後。使立諸國策案。並研究立案。此際見最有力云。

臺灣近海濃霧
航海不能
蓬萊丸停二夜

臺灣近海濃霧。於八日入基隆之南部。航路廣東丸。不見船影。由昨社拍電調查。知該船七日不入厦門。而由厦門赴汕頭之新船香港丸。亦不知在何處。又由高雄赴厦門之北律寶線加奈丸。亦滯島英明。內臺航路杜絕。

一等軍醫杉田氏
發明新人工呼吸器
得救罹病急死者蘇生

岐阜倫成病院勤務之各務。泰行。是日州有阿部水防原飛行第二聯隊一等軍醫監視。平山保安係長。來杉田秀馬氏。九十四年間慶應忘塾。研究人工呼吸器。柴山市助役。北十都警察課員。彰化消防組員。多數來會。昨朝第一水防組（阿夷）第二水防組（大氏乃竹）第三水防組（快官）各種運動。

其後配布說明書。尚為種之事氏。以幹部之措置不正當。列舉數條要綱。將至涉訟。對基隆署求諒解然警察對此事件。不能去難于補塡。遂出是舉。亦未可知云。

基隆庶民組員
反對幹部
或至涉訟

基隆庶民信用組合。去二月開定總會總代會。一部組合員。有反對現幹部。似為去七日。被命轉勤于本店。八日依西親事。至午後二時歸宅。或為費消行金。

彰化高女校長
轉哈爾賓

既報彰化警察署。主開第一回防水演習。去九日午前九時半。在田中央河岸行本店。在新濱縣長四市。

六十九銀行東京支店長
殺死妻子然後自殺

被次男發見急報于高輪署

東京市芝區白金臺町一丁目三十二番地。六十九銀行東京支店長渡木英一。七月十日。年五十九。去九日朝。執菜刀殺死妻トシ年四十。長女數子年十七。復用繩絞死三男一男。年十。次女文子。年八。然後欲自殺。被次男二郎發見。急報于高輪署。由該署係官出差檢視中。聞六十九銀行本店。在新濱縣長四市。

彰化警署
防水演習
對佳績區授賞

彰化高等女學校長。鈴木

北斗郡沙山庄大火
燒失七戶及豚羊
災黎暫由派出所炊飯救助

北斗郡沙山庄路上場。廳舍。並壯丁團。俱到現場應援。努力消火。二林分署米原主任。甲子外勤警部補。亦到現場指揮。同三時五十分鎮火。至同三時頃。全部消火。而被害住家七戶七棟。非住家六棟。損害見積金額二千五十圓。家財器具。燒失五十圓。現金燒失五十圓。豚十四頭。牛二頭。價值二百八十圓。又罹災者。同夜經營由警所。令人炊粥救助。其數逾四十名。發火原因。現尚調查中云。

屏東火災
燒失一戶
飛行隊員出動

去九日午前九時半。屏東市本町三丁目雜貨商林乙之家發火。得屏東消防組及專賣支局。臺灣製腦等各消火團。並飛行聯隊員。田少尉以下隊員七十名。與屏東。潮。兩警署當局協力撲救。至十一時二十分。鎮火。一家燒燼。原因因為揮發油引火。又店員林玉均外一名。各受火傷云。

中坑子火災
住宅一棟
二戶灰盡

新豐郡龍崎庄中坑子八三五番地。鄭紅毛家。去八日下午三時半。突告火警。雖經壯丁撲救。第以茅葺家屋。易於燃燒。不旋踵二棟三戶之住宅。悉被焚盡。至五時許火熄。損失約千圓。現因罹火不慎。燃及下。閣因罹火不慎。燃及其後延燒。新豐郡龍崎庄中坑子八三五番地。鄭紅毛家。去八日下午三時半。突告火警。雖經壯丁撲救。第以茅葺家屋。易於燃燒。不旋踵二棟三戶之住宅。悉被焚盡。至五時許火熄。損失約千圓。現因罹火不慎。燃及其後延燒。

新竹四問題
開懇談會
決定募金方法

新竹州四大問題期成同盟會。去九日午後二時。在新竹信用組合樓上。開幹部懇談會。有清。水源次郎。第二水防組。各授與黑水防隊長引率。在現場待機。未幾由魂野水防區委員長。授與命令。即開始活動。迅速勇敢作業。同十一時終了。細現地檢分。對成績優良者。二等第二水防組。二等第三水防組。各授與賞品。大講評訓示等。正午盛況裡解散。

薫葉結連電線
故障停電
犯人捜索中

臺中州員林郡溪湖庄。至北斗郡溪州庄間之二萬二千ボルト送電線。在埔頭庄埔墘第八十號電柱線上。去四月八日午前中。不知何人。用薫葉結連於電線。致午前十一時頃。故障停電。不能送電于溪州方面。電力會社接報。立刻調查。在前記場所。發見上記事情。即時著手修繕。至午後一時頃復舊。而同線合此間受妨害。已達三回。會社當局。視為重大。急報警察當局。現犯人捜査中云

施合發商行大火
木材損害三十餘萬圓
建物燒失廿餘萬圓
九日夜半箱板倉庫發火

火勢已衰。然午前中。其一發飯猶燃燒。

一年販賣四百萬圓
街民納稅因得輕減
保險四十八萬圓

談會社業務。亙全島的。可應要求。實際營業上無影響。聞保險乃由共同火災及東京火災（臺北三井代理店）經手。商品及工場建物火災保險額約四十八萬圓。發火原因。現由警察課調查中。

宣判懲役一年

新豐郡安順庄學甲寮。阮金川。年二十六。所謂槟

員林消防組自動車
欲追越局營顛覆

十數名組員皆負重輕傷

消防組自動車。昨朝。由二水。向員林。途中。在二林。與車掛自動車。衝突。自動車。顛覆。乘組員。十數名。皆負重輕傷。自動車。破。十數名消防。組員全部。皆負重輕傷。目下自動車。事故頻發。保安當局。對事故防止。至大努力官傳。

新豐郡道路
改修礎商
決定繼續鋪設

新豐郡道路改修助成會之礎商會。如既報。以去八朝十一時。開於臺南市公會堂。土光會長。及中島庶務課長。羽多。野街庄主任。各庄長。保甲役員。嘉南大圳關係職員。製糖所長。永利組合長。自動車業者等。均出席。協議自昭和十一年度。至十三年度。該郡道路。砂石敷設工事計畫。結果。決定鋪設但分工事為三年繼續事業

第三艦隊將兵上陸
分兩大隊巡繞南市
觀南門花園兩小校奉拜會

第三艦隊。乘組員千二百三十名。初午之本年度。鋪設部分。亦依例申請。而就其存續或廢止之事。欲于近日中。經營四萬四千百二十七圓。再開役員會。以決定應度。

寄居盲人
悲觀自縊

臺南州新豐郡安順庄學甲寮。黃海柱家。去九日朝。十一時頃。有寄居其家中之盲人黃大。年二十六者。乘家人赴畑工作。自縊於臥室內。比覺已四生乏術。

島內銀行追隨日銀
貸付預金各降利
九日各代表磋商協定

臺灣銀行。遠本政府當局。對全國的。慫慂低金利設置銀發表。同時追隨。又就預金利息。此際亦必欲仕發見。急喚工場汽笛。並欲呼電報告部役所。適表降利。擬為追隨。而就其程度。並時日。在京中頭取副頭取。與本店勤務重役間。屢次以電話接洽。乃發表各種。一如日銀。日步降。下一厘。決于十三日月曜日實施。而島內商可。故未至即決。豫定于

欲捕鼠々竄牛車下
牛驚車動蝶斃捕者

新豐郡歸仁庄大潭。李氏。後八時六塊化廣。

會事

▲臺南高雄兩州下之度量衡販賣業者。所組織之組合。為確新斯業前途所關係。定十一日發表云。

▲旭尾郡西螺街。訂本十一日午後一時。在當街文子公學校講堂。開昭和十一年度父兄會第一回總會。

人事

▲官關係人和醫院主林人和氏。女婿陳。者番選拔再同指任貨商。黃火耳氏次男英輝君締婚。訂本十二日。在官關社。舉行結婚式。後假街公會堂。開披露宴。

商況（十日）

米穀現物前場

正米市況前場

大阪期米前場

東京期米前場

大阪期米前場

大阪短期前場

神戶期米前場

東京國債前場

東京銀行賣株

紐育株式

外國為替相場

神戶對外為替

東京短期前場

東京長期前場

大阪長期前場

大阪現物

大阪清算

大阪人絹

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

銀塊

絲況

砂糖

玉爪

哇島

硫安

肥料

シカゴ小麥

臺灣日日新報

有斐閣刊行

東京帝大教授 河津暹著 昭和拾壹年拾壹月廿五日發行 菊判上製函入 總頁數三百二十四頁 定價金貳圓五拾錢 郵稅拾錢

現代資本主義の構造は多くの論者の與る處なるが、各論者により觀點を異にし、從つて結論を異にすることがある。今回河津博士は資本主義經濟に關する數多の著書を一貫せる獨自の觀點より新に筆を起し組織を改め、玆に全九章を編纂す、よく先づ其の第一章を入手せらる。

東京帝大教授 本庄榮治郎著 昭和拾壹年拾壹月廿五日發行 菊判上製函入 總頁數四百八十四頁 定價金貳圓五拾錢 郵稅拾錢

經濟史概論

經濟史の研究、經濟史の體系、經濟史の理論、經濟史の實際、經濟史の問題、經濟史の方法、經濟史の對象、經濟史の任務、經濟史の地位、經濟史の分類、經濟史の名稱、經濟史の沿革、經濟史の參考書、經濟史の索引

博士が中正穩健なる學問上より經濟史の一般を概觀せられたる名著にして、經濟史の概念、經濟史の體系、經濟史の理論、經濟史の實際、經濟史の問題、經濟史の方法、經濟史の對象、經濟史の任務、經濟史の地位、經濟史の分類、經濟史の名稱、經濟史の沿革、經濟史の參考書、經濟史の索引を網羅せる好參考書なり。

經濟學全集 第拾壹回配本

東京帝大教授 河田嗣郎著 昭和拾壹年拾壹月廿五日發行 菊判上製函入 總頁數四百九十六頁 定價金貳圓五拾錢 郵稅拾錢

◇支那上古の經濟狀態◇故博士が其晩年に於ける研究に基き、特に力を盡されし「支那社會經濟史」の根本主題と、其體系の概略とを知るに最も適當なる好著述なり。

農業經濟學 第拾壹回配本

東京帝大教授 田島錦治著 昭和拾壹年拾壹月廿五日發行 菊判上製函入 總頁數四百八十四頁 定價金貳圓五拾錢 郵稅拾錢

農業經濟學の體系、農業の本質、農業の特殊性、農業經營の諸形態、農業經營の諸要素、農業經營の諸問題、農業經營の諸組織、農業經營の諸計畫、農業經營の諸統制、農業經營の諸指導、農業經營の諸施設、農業經營の諸設備、農業經營の諸改良、農業經營の諸發展、農業經營の諸關係、農業經營の諸條件、農業經營の諸原則、農業經營の諸方法、農業經營の諸目的、農業經營の諸手段、農業經營の諸結果、農業經營の諸評價、農業經營の諸批判、農業經營の諸展望、農業經營の諸課題、農業經營の諸問題、農業經營の諸研究、農業經營の諸文獻、農業經營の諸索引

農業經濟學の體系は從來其の學者により種々に異なるが、博士は農業經營學を以て農業經濟學の中心となし、之を中心として農業の諸問題を論じ、農業經營學の體系を確立せんとするの意圖に出でたるものにして、其の體系は農業經營の諸原則、諸方法、諸目的、諸手段、諸結果、諸評價、諸批判、諸展望、諸課題、諸問題、諸研究、諸文獻、諸索引の順序に從つて論述せられたるものである。

都市問題 第拾壹回配本

大阪市長 河田嗣郎著 昭和拾壹年拾壹月廿五日發行 菊判上製函入 總頁數四百八十頁 定價金貳圓五拾錢 郵稅拾錢

都市問題の發生は實に古く且つ深い理由に立脚するものであるが、之を學問的に研究するに至つたのは、實は最近のことである。博士は長年の人口問題・都市民の生活・農民の生活・農村建設の諸問題に於て、深甚なる研究と努力の成果として、新學の眞面目を發揮せられたる著者の最も得意とする處にして、新學の眞面目を發揮せられたる著者の最も得意とする處にして、新學の眞面目を發揮せられたる著者の最も得意とする處にして

ダヴア本問題と日比會議
新大統領の友
直に期待する

フィリピン独立の母国アメリカの新大統領に就任したケソン氏は、フィリピンの独立問題に関しては、ダヴア本島の問題を解決しない限り、フィリピンの独立は完全なものとは言えないと言明しているが、ケソン氏は、ダヴア本島の問題解決のために、日比両国の会議を開催することを提唱しているので、ダヴア本島の問題は、日比両国の会議によって解決されるものと見られている。

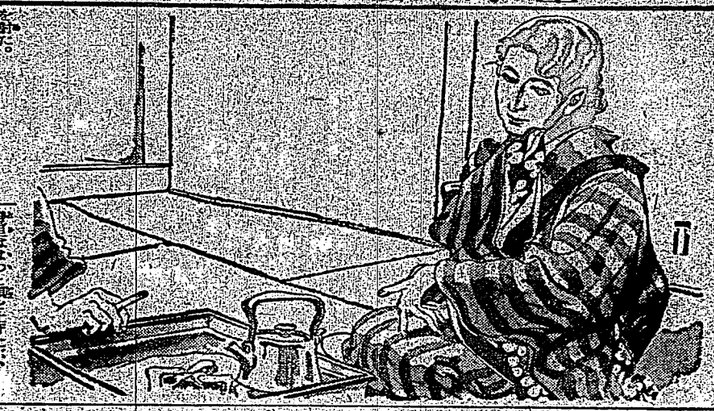
新産業 撮頭して來たキャツサバ熱 (三)

甲當收量五萬斤も擧れば栽培事業は非常に儲かる

さてキャツサバ栽培上の數字を計算はどうなつてゐるか、甲割り、畝當收量、單價、經費、純益、本を組むの參考迄であつて、それより作られ方は生イモ　一七五圓　四〇　一二五

街に散る花 (114)

竹田敏彦作
本忠雄畫



午後の部

【一二五九】正午の時報、報通
【一二〇〇】ラヂオ體操（第一）
【一二〇五】農事實況
【一二一〇】株式市況
【一二一五】ニュース
【一二二〇】時報、報通
【一二二五】天氣豫報、ニュース
【一二三〇】昼の演藝（レコード）
【一二四〇】ニュース
【一二四五】ラヂオ體操（第二）
【一二五〇】コドモの新聞（東京）
【一二五五】時報（東北）
【一三〇〇】子供の時間（大阪）大阪少年團音樂隊、指揮林五六行進曲、軍歌など
【一三一〇】コドモの新聞（東京）
【一三一五】時報（東北）
【一三二〇】子供の時間（續）
【一三四五】ニュース
【一三五〇】時報（東京）
【一三五五】カレントトピックス（東京）

夜間の部

【六〇〇】子供の時間（續）
【六一〇】子供の時間（續）
【六二〇】第十二回（第一時間）吹奏樂
【六三〇】ニュース
【六三五】時報（東京）
【六四〇】第二回（第一時間）吹奏樂
【六五〇】ニュース
【六五五】時報（東京）
【七〇〇】第三回（第一時間）吹奏樂
【七一〇】ニュース
【七一五】時報（東京）
【七二〇】第四回（第一時間）吹奏樂
【七三〇】ニュース
【七三五】時報（東京）
【七四〇】第五回（第一時間）吹奏樂
【七五〇】ニュース
【七五五】時報（東京）
【八〇〇】第六回（第一時間）吹奏樂
【八一〇】ニュース
【八一五】時報（東京）
【八二〇】第七回（第一時間）吹奏樂
【八三〇】ニュース
【八三五】時報（東京）
【八四〇】第八回（第一時間）吹奏樂
【八五〇】ニュース
【八五五】時報（東京）
【九〇〇】第九回（第一時間）吹奏樂
【九一〇】ニュース
【九一五】時報（東京）
【九二〇】第十回（第一時間）吹奏樂
【九三〇】ニュース
【九三五】時報（東京）
【九四〇】第十一回（第一時間）吹奏樂
【九五〇】ニュース
【九五五】時報（東京）
【一〇〇〇】第十二回（第一時間）吹奏樂
【一〇一〇】ニュース
【一〇一五】時報（東京）
【一〇二〇】第十三回（第一時間）吹奏樂
【一〇三〇】ニュース
【一〇三五】時報（東京）
【一〇四〇】第十四回（第一時間）吹奏樂
【一〇五〇】ニュース
【一〇五五】時報（東京）
【一一〇〇】第十五回（第一時間）吹奏樂
【一一一〇】ニュース
【一一一五】時報（東京）
【一一二〇】第十六回（第一時間）吹奏樂
【一一三〇】ニュース
【一一三五】時報（東京）
【一一四〇】第十七回（第一時間）吹奏樂
【一一五〇】ニュース
【一一五五】時報（東京）
【一二〇〇】第十八回（第一時間）吹奏樂
【一二一〇】ニュース
【一二一五】時報（東京）
【一二二〇】第十九回（第一時間）吹奏樂
【一二三〇】ニュース
【一二三五】時報（東京）
【一二四〇】第二十回（第一時間）吹奏樂
【一二五〇】ニュース
【一二五五】時報（東京）

午前の部

【六〇〇】ラヂオ體操（第一）
【六一〇】ニュース
【六一五】時報（東京）
【六二〇】ラヂオ體操（第二）
【六二五】ニュース
【六三〇】時報（東京）
【六三五】ニュース
【六四〇】第一回（第一時間）吹奏樂
【六五〇】ニュース
【六五五】時報（東京）
【七〇〇】第二回（第一時間）吹奏樂
【七一〇】ニュース
【七一五】時報（東京）
【七二〇】第三回（第一時間）吹奏樂
【七三〇】ニュース
【七三五】時報（東京）
【七四〇】第四回（第一時間）吹奏樂
【七五〇】ニュース
【七五五】時報（東京）
【八〇〇】第五回（第一時間）吹奏樂
【八一〇】ニュース
【八一五】時報（東京）
【八二〇】第六回（第一時間）吹奏樂
【八三〇】ニュース
【八三五】時報（東京）
【八四〇】第七回（第一時間）吹奏樂
【八五〇】ニュース
【八五五】時報（東京）
【九〇〇】第八回（第一時間）吹奏樂
【九一〇】ニュース
【九一五】時報（東京）
【九二〇】第九回（第一時間）吹奏樂
【九三〇】ニュース
【九三五】時報（東京）
【九四〇】第十回（第一時間）吹奏樂
【九五〇】ニュース
【九五五】時報（東京）
【一〇〇〇】第十一回（第一時間）吹奏樂
【一〇一〇】ニュース
【一〇一五】時報（東京）
【一〇二〇】第十二回（第一時間）吹奏樂
【一〇三〇】ニュース
【一〇三五】時報（東京）
【一〇四〇】第十三回（第一時間）吹奏樂
【一〇五〇】ニュース
【一〇五五】時報（東京）
【一一〇〇】第十四回（第一時間）吹奏樂
【一一一〇】ニュース
【一一一五】時報（東京）
【一一二〇】第十五回（第一時間）吹奏樂
【一一三〇】ニュース
【一一三五】時報（東京）
【一一四〇】第十六回（第一時間）吹奏樂
【一一五〇】ニュース
【一一五五】時報（東京）
【一二〇〇】第十七回（第一時間）吹奏樂
【一二一〇】ニュース
【一二一五】時報（東京）
【一二二〇】第十八回（第一時間）吹奏樂
【一二三〇】ニュース
【一二三五】時報（東京）
【一二四〇】第十九回（第一時間）吹奏樂
【一二五〇】ニュース
【一二五五】時報（東京）

オヂラ

午前の部

【六一〇】ニュース
【六一五】時報（東京）
【六二〇】ラヂオ體操（第二）
【六二五】ニュース
【六三〇】時報（東京）
【六三五】ニュース
【六四〇】第一回（第一時間）吹奏樂
【六五〇】ニュース
【六五五】時報（東京）
【七〇〇】第二回（第一時間）吹奏樂
【七一〇】ニュース
【七一五】時報（東京）
【七二〇】第三回（第一時間）吹奏樂
【七三〇】ニュース
【七三五】時報（東京）
【七四〇】第四回（第一時間）吹奏樂
【七五〇】ニュース
【七五五】時報（東京）
【八〇〇】第五回（第一時間）吹奏樂
【八一〇】ニュース
【八一五】時報（東京）
【八二〇】第六回（第一時間）吹奏樂
【八三〇】ニュース
【八三五】時報（東京）
【八四〇】第七回（第一時間）吹奏樂
【八五〇】ニュース
【八五五】時報（東京）
【九〇〇】第八回（第一時間）吹奏樂
【九一〇】ニュース
【九一五】時報（東京）
【九二〇】第九回（第一時間）吹奏樂
【九三〇】ニュース
【九三五】時報（東京）
【九四〇】第十回（第一時間）吹奏樂
【九五〇】ニュース
【九五五】時報（東京）
【一〇〇〇】第十一回（第一時間）吹奏樂
【一〇一〇】ニュース
【一〇一五】時報（東京）
【一〇二〇】第十二回（第一時間）吹奏樂
【一〇三〇】ニュース
【一〇三五】時報（東京）
【一〇四〇】第十三回（第一時間）吹奏樂
【一〇五〇】ニュース
【一〇五五】時報（東京）
【一一〇〇】第十四回（第一時間）吹奏樂
【一一一〇】ニュース
【一一一五】時報（東京）
【一一二〇】第十五回（第一時間）吹奏樂
【一一三〇】ニュース
【一一三五】時報（東京）
【一一四〇】第十六回（第一時間）吹奏樂
【一一五〇】ニュース
【一一五五】時報（東京）
【一二〇〇】第十七回（第一時間）吹奏樂
【一二一〇】ニュース
【一二一五】時報（東京）
【一二二〇】第十八回（第一時間）吹奏樂
【一二三〇】ニュース
【一二三五】時報（東京）
【一二四〇】第十九回（第一時間）吹奏樂
【一二五〇】ニュース
【一二五五】時報（東京）

新興〝シャム〟の全貌 (1)

少壯軍人等によって敢行された大革命

新憲法により主權の淵源は シャム國民の手にある

日本魂の解剖

生命の中に脈々と流れる

（一）

わが根本的國民性

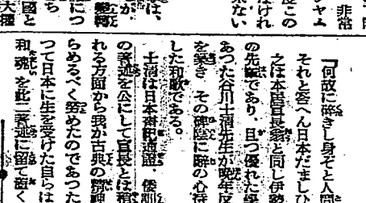
清水綾

「何故に喋きし身そと人間はば　それと答へん日本だましひ」

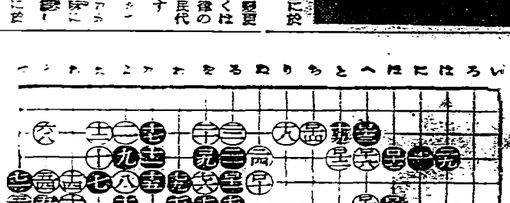
それと答へん日本だましひ」

これは本居宣長翁と同じ時勢の國の先輩であり、且つ優れた學者であつた谷川士清先生が、我が民古來を讃き、その精髄に觸の心得で記した和歌である。

士清は日本精神講話　倭魂等の言葉を引合にして宣長とは稍異なれる方面から我が古來の精神を明らめるべく努めたのであつた。從つて日本に生を享け且つは、大和魂を此一言迄に盡くしの意味内容は實に日本國民にとつて頗る明瞭に會せられるものであると同時に、之を說明することは全く至難の業であるが



美しいシャム寺院の裝飾



ウテナ雪印白粉

無脂肪性

さらっと地肌に滲入つて
ちつともべとつかず
とてもつけ心地よいのが純良無脂肪クリーム
雪印の特長です
而も、肌がかさく〳〵萎く事なくほんのり潤ひ
を持つて、肌がしなやかになります。

肌の弛緩がしまつて
躍力ある美しさになり
艶やかにキメよい若肌になれます
健康的な色白さに肌を整へて
ニキビの原因になる餘分の脂肪分を中和し
白粉つきをとてもよくし
化粧くづれを防ぎます

お素化粧に……
お化粧下に……
お湯上りに……
お髭剃後にも……
ウテナ雪印クリーム

つきこと　色味
化粧くづれせず。
肌の爲にも
第一番のウテナ粉白粉

肌色　濃肌色
健康色
オークル
オークル二
ナチュレル
ブルン

東京　久保政吉商店

バット開く櫻色ノ
明るい——や、
ウテナのお化粧

春の流行交響樂(四)

人口增加と世界の惱み

産兒制限か、通商障壁除去か、

アメリカで二大學者の論爭

折橋治代

サンガー夫人の來朝者として我が國でも產兒制限の問題が新しく人々の注意を惹いたやうであるが、これは世界的の上から云つても、又、新しい意味による乳幼兒の死亡率を減少する意味から云つても、是非とも採用されなければならない新時代の生活設計の一つであるにも拘らず、これ位想しい非難と誤解の對象となつてゐる問題もゆからう。

いつれは時の經過と共に此の問題に正しい自覺が目ざめられる時代が來るであらうが、現狀の儘で放置する折も折、滿洲の風雲急なる折も折、この產兒制限を行ひ、全世界の人口をもつと以上殖やさない樣、現狀維持の態度をとつてゐる國際聯盟の一員たる我が國の人口は千八百年代の終りから現在の二十億まで、實に三倍半も增加したのに對して、我が帝國の人口は僅かに五千萬に過ぎない。

此の數字は世界大戰のヘンリイ・フェアチャイルド教授であつて、同教授は二月十五日、紐育のアスター・ホテルで開かれた「對外政策協會」午餐會の席上で、國際平和を保持する最も有效な方法は、世界各國が國際的に計畫的な產兒制限を行ひ、全世界の人口をもつと以上殖やさない樣、現狀維持の態度をとつてゆく一方法あるのみと主張したのである。

同教授の說明に依れば、世界の人口は千八百年代の終りから現在の二十億まで、實に三倍半も增加したのに對して、我が帝國の人口は僅かに五千萬に過ぎない。

此の數字は世界大戰のヘンリイ・フェアチャイルド教授であつて、同教授は二月十五日、紐育のアスター・ホテルで開かれた「對外政策協會」午餐會の席上で、國際平和を保持する最も有效な方法は、世界各國が國際的に計畫的な產兒制限を行ひ、全世界の人口をもつと以上殖やさない樣、現狀維持の態度をとつてゆく一方法あるのみと主張してゐる。我が帝國の人口は千八百年代の終りから現在の二十億まで、實に三倍半も增加したのに對して、我が帝國の人口は僅かに五千萬に過ぎない。

サンガー夫人の來朝者として我が國でも產兒制限の問題が新しく人々の注意を惹いたやうであるが、これは世界的の上から云つても、又、新しい意味による乳幼兒の死亡率を減少する意味から云つても、是非とも採用されなければならない新時代の生活設計の一つであるにも拘らず、これ位想しい非難と誤解の對象となつてゐる問題もゆからう。

いつれは時の經過と共に此の問題に正しい自覺が目ざめられる時代が來るであらうが、現狀の儘で放置する折も折、滿洲の風雲急なる折も折、この產兒制限を行ひ、全世界の人口をもつと以上殖やさない樣、現狀維持の態度をとつてゆく一方法あるのみと主張してゐる。

同教授の說明に依れば、世界の人口は千八百年代の終りから現在の二十億まで、實に三倍半も增加したのに對して、我が帝國の人口は僅かに五千萬に過ぎない。

此の數字は世界大戰のヘンリイ・フェアチャイルド教授であつて、同教授は二月十五日、紐育のアスター・ホテルで開かれた「對外政策協會」午餐會の席上で、國際平和を保持する最も有效な方法は、世界各國が國際的に計畫的な

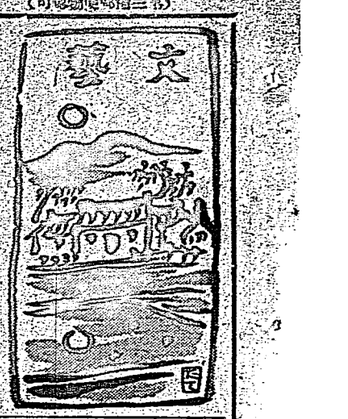
跛足教育排斥

今の學校は昔ながらの機械

士道精神を復興せよ

文部大臣　平生釟三郎

私は實業界の先輩、知人から、また一般の人々から、今の學校教育は昔の士道精神を失つて、ただ機械的に智識を詰め込むのみで、人物を養成する點に缺けてゐるから、これを改めて昔の士道精神を復興せよといふ意味の忠告を屢々受けてゐる。



島崎藤村氏が衣笠監督を推薦

「夜明け前」の映畫化に際し

日本文化史上特筆すべき大作島崎藤村氏の「夜明け前」の映畫化は各方面の注目をひいてゐたが、愈々これが實現化し、既報の日活大倉彰七郎氏が、一郎ぬいで乗り出し、金々大きな活動をまいてゐるが、松竹京都撮影所でも、かねてよりこの名作の映畫化を企畫しつつあり、既に衣笠貞之助監督に東上、藤村氏を訪ひ、藤村氏も大変賛成の意に洩らしてゐるとの事である。右につき衣笠監督は語つた

「映畫を現在日本の映畫作家の中、自作を除き最適任者として、衣笠監督を指名した點に、この映畫化の成功の鍵があると思ひます。藤村氏の作品は、これまでに幾度か映畫化されましたが、その度毎に原作の味を充分に出し得なかつたやうに思ひます。それは、原作の味を出すには、あまりに大きな作品であるからでせう。

今回の大倉側の企畫は、「夜明け前」一篇の映畫化ではなく、これを第一部として、第二部、第三部と續けて行く意向であるやうですが、これは原作の味を出すには最も適當な方法だと思ひます。

松竹京都撮影所の第一回作品として、「夜明け前」第一部を映畫化することは、原作の味を出すには最も適當な方法だと思ひます。

原作を讀んだ時の感じでは、第一部は、主人公青山半藏の少年時代から、靑年時代までを描いてゐるやうですが、この間の半藏の性格の變化、境遇の變化、時代の變化等、變化に富んだ面白い場面が多いやうに思ひます。

第一部の映畫化が成功すれば、第二部、第三部の映畫化も容易でせうし、第一部の映畫化が不成功に終れば、第二部、第三部の映畫化も出來ないでせう。

第一部の映畫化の成否は、衣笠監督の腕一つにかかつてゐるやうなものですから、衣笠監督の責任は重大であると思ひます。

衣笠監督は語つた

「夜明け前」の映畫化の話は、この前東上した際、藤村氏とも會つていろいろ話も進み、基礎工事もやつてみたいとお話しました。その後この映畫化が、松竹京都撮影所自體でやる方がいい結果をうる事になりはしないかと思ひ、聞いてゐるまま、何れせよ、私としては非常に大作の監督は、一生に一代の仕事としてやつてみたいと思つてゐますし、これまで二年越しの「夜明け前」の映畫化が衣笠監督に白羽の矢がたてられ、居りしかが實現は非常の問題だけであるが、併し藤村氏のファンの期待と云ひ、日活の進出と云ひ、大なる期待を持つて、この映畫化に臨みたいと思ひます。

眼

(三)眼鏡越しにジロリと

福井謙三

法律智識の民衆化

法律を知らずに起る悲劇の防止方法は？

生存競爭が激しくなればなるほど世の中が世智辛くなり現在の如く百般の事柄に就いて東京辨護士會の法律相談所を利用する人々がかなり多くある。中でも最も多いのが金錢の貸借、家屋の賃借、商取引等であつて、結末の悲しいのが離婚事件である。フトした事が發端となつて離婚事件として世間を騒がせるほどに發展する例が澤山ある。

一ずしたら眼鏡上のチョカいのために、ならぬ世の中だ。その時になつて法律智識のなかつた事ぬかりを悔いても、もう及ばぬことで日常知らねばならぬ一部の事は最低小學校卒業程度の智識を以つて、最近、東京市麹町區九段三ノ一大誠社では、この法律を知つて安全な世の中に活動出來るために、また法律を知つて大いに權利の主張をなすために、日々必要な事項を平易に解説した「新法律百科大辭典」(全十二卷)を發行した。

總　て

資

一部あれば辨護士六法も不要でどんな複雑な問題も即座に解決が出來、離婚に關する問題の全部から金錢關係は勿論、民事、刑事、商法、土地家屋の賃借、結婚、離婚相續法、戸籍關係等其他百般の大小さゝ解決した五百頁の詳細な人の大冊で定價二圓五十錢の所を今回に限り特に二圓五十錢に發賣中であるから御希望者は東京麹町九段三ノ一大誠社へ申込めば發送料共で送本する。

本書

一冊あれば

一生涯

一代の仕事

一生涯

一代の仕事

一生涯

一代の仕事

トルストイの全集決定版

ソヴエートの大計畫

今度發表したトルストイ全集決定版はツアーリズム政府から發禁の憂目に遭つてゐたトルストイの作品を全部網羅し、ソヴエート政府が國家的事業として出版するもので、トルストイ夫人「トルストイスト」の先づ第一に手がけたものである。トルストイの全集は從來も數多く出版されてゐるが、それらは何れも不完全なものばかりであつた。而もトルストイ作品の決定版をつくらうといふ計畫は從來全くなかつたのである。

ソヴエート政府は從つて國民作家トルストイの作品の全部を網羅し、それに完全な註釋をつけようといふ、實に壯大な計畫を樹てたのである。

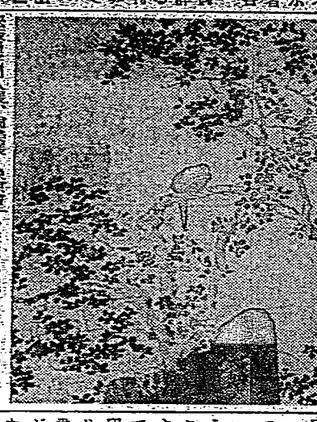
この計畫は一九二八年に發表されたが、それによると全集は全部で九十卷から成り、その中には從來發表されなかつた「戰爭と平和」「アンナ・カレニナ」等の他の傑作の數倍に當る新資料が含まれてゐるといふ。

この決定版全集の編輯は、トルストイ研究の第一人者ゴルデンヴェイゼル教授を中心とするトルストイ博物館員によつて行はれ、一九二八年に第一回配本が行はれる豫定になつてゐる。

印刷の研究

「書窓」特輯號を見る

西川滿



阿々土（展覽會特輯號）

子供寢台製造卸

ヤスデ・ツヨイ

大阪市天王寺區下寺町四丁目

城水專吉商店

ゴム活字

ゴム活字

大阪市南區綿屋町六八番地

吉川商店

オリムピア蓄音器

オリムピア

蓄音器

大阪蓄音器案内

胃腸ヘルプ

柏村博士創製

カタルの良藥

萬力作業服

安男で一番良い

挽子鉛・五目類

福住商店

大阪市西區新町通四丁目

シレネギター

中井樂器

冬の赤い實

（中西伊之助）

印刷の研究

全治水

痛む、つける、効く

最近著の雜誌

西班牙十字葡萄酒

赤冠

朝夕の一杯！活躍の原動力！

血を增し肉を肥す！

高雄州で初等教育の根本方針を確立

準備教育の弊害一掃方を
各小公校長に嚴命

【高雄電話】高雄州では州下小公學校の教育方針を確立するため、今回州内各小公學校長會議を開催することとなつたが、これは從來の教育方針が一般的に過ぎ、地方的特殊性を考慮されず、從つて兒童の學力に應じた教育が行はれず、徒らに準備教育に流れ、これが爲め他の多數兒童が落伍者となる傾向があるので、初等教育の根本方針を明示することとなつたものである

臺中地方法院
假廳舍へ移轉

【臺中電話】臺中地方法院假廳舍は、公會堂並に市役所の一部を改造して、十一日より假廳舍へ移轉することとなつた

日下知事
復興狀況視察

【臺中電話】日下臺中州知事は東勢思下における農業復興狀況並に蜂巢隘勇線の實地視察の爲め十日午前八時半自動車にて官舍を出發した

花蓮中の志願者
定員の三倍餘
他州からも續々應募

【花蓮港電話】本年四月を以て開校を目前に控へ、既報の通り十分なる施設を以て出來上つた州立花蓮港中學校は、入學志願者が定員の三倍餘に達し、尚ほ續々應募中であつて、決定を見るに至らないものをこの上もなく悲觀してゐる

竹東郡にチフス發生

【新竹電話】竹東郡新埔庄字下枋寮二百餘戸及び同人口、約千五百餘の内、古氏清女さん（六）外二名がチフスと決定したが、古氏は十月頃より發病チフスの疑ひあつたもので、保健組合、警察官吏では大いに警戒し且つ附近住民の保菌檢査を行つてゐる

上陸の海軍將兵で
高雄市內賑ふ

【高雄電話】高雄州下各地の將士を迎へて一日の上陸地方一帶は、朝から晩まで軍服姿の將兵で賑ひ、午前八時半頃には、高雄驛前から、同驛より約一粁の間は、將兵の通行で埋まるといふ盛況を呈し、午後一時半頃より高雄神社に於て戰歿將士の慰靈祭を執行し、午後は各自由行動に移つたが、午後五時頃には、殆んど全部が歸艦又は歸營の途に就いたが、上陸將兵數は、陸軍約一萬、海軍約二千名に上つたが、何れも無事故なく、上陸を終つた

叔父の印章を偽造
小切手數萬圓を發行
臺南州で刑事を總動員し
犯人を逮捕取調べ中

【臺南電話】臺南州下某郡では八月頃より某會社の發行小切手數萬圓を偽造して市内各銀行に發行し、既に數萬圓を詐取した者があるが、これは同會社の重役某氏の印章を偽造して小切手を發行したもので、既に某氏は市内に於てのみ數萬圓により被害者は四十數名に上り、警察當局では刑事を總動員して犯人の逮捕に努めてゐる

月眉橋落成式
を盛大に擧行
十四日に擧行

【高雄電話】高雄州旗山郡杉林庄月眉堀は既報九月一日架橋竣工の橋梁として總工費十五萬圓を投じ、昨年十月起工したが、この程竣工したので來る十四日午前十一時より現地に於て盛大に落成式を擧行する筈である

池田寒山畫伯の
歷史畫展
乃木町陸軍偕行社で開催

【臺北電話】臺北市出身の洋畫家池田寒山畫伯の歷史畫展覽會が、來る十三日から三日間、臺北市乃木町陸軍偕行社で開かれる、出品點數は八十點餘で、畫題は、明治天皇の北白川宮能久親王臺灣御征討の御事蹟、乃木將軍の臺灣司令官時代の事蹟、兒玉將軍の臺灣民政長官時代の事蹟、樺山、桂、兒玉、後藤、各臺灣總督の事蹟、臺灣名所舊蹟、臺灣原住民の生活狀態、臺灣の風俗習慣、臺灣の名勝古蹟、臺灣の山岳、臺灣の風景、臺灣の動植物、臺灣の鳥類、臺灣の蝶類、臺灣の蕃族、臺灣の蕃地、臺灣の蕃人、臺灣の蕃社、臺灣の蕃界、臺灣の蕃情、臺灣の蕃俗、臺灣の蕃人風俗、臺灣の蕃人生活、臺灣の蕃人習慣、臺灣の蕃人性格、臺灣の蕃人思想、臺灣の蕃人言語、臺灣の蕃人傳說、臺灣の蕃人歷史、臺灣の蕃人文化、臺灣の蕃人藝術、臺灣の蕃人宗教、臺灣の蕃人社會、臺灣の蕃人家族、臺灣の蕃人婚姻、臺灣の蕃人葬儀、臺灣の蕃人住居、臺灣の蕃人衣服、臺灣の蕃人飲食、臺灣の蕃人武器、臺灣の蕃人狩獵、臺灣の蕃人漁撈、臺灣の蕃人農耕、臺灣の蕃人牧畜、臺灣の蕃人交易、臺灣の蕃人貨幣、臺灣の蕃人度量衡、臺灣の蕃人曆法、臺灣の蕃人數字、臺灣の蕃人文字、臺灣の蕃人學問、臺灣の蕃人技術、臺灣の蕃人藝能、臺灣の蕃人娛樂、臺灣の蕃人競技、臺灣の蕃人運動、臺灣の蕃人遊戲、臺灣の蕃人玩具、臺灣の蕃人裝飾、臺灣の蕃人化粧、臺灣の蕃人入墨、臺灣の蕃人刺青、臺灣の蕃人抜歯、臺灣の蕃人割禮、臺灣の蕃人斷髮、臺灣の蕃人纏足、臺灣の蕃人穿耳、臺灣の蕃人穿鼻、臺灣の蕃人穿唇、臺灣の蕃人穿齒、臺灣の蕃人穿指、臺灣の蕃人穿趾、臺灣の蕃人穿踵、臺灣の蕃人穿膝、臺灣の蕃人穿肘、臺灣の蕃人穿肩、臺灣の蕃人穿背、臺灣の蕃人穿胸、臺灣の蕃人穿腹、臺灣の蕃人穿臀、臺灣の蕃人穿陰、臺灣の蕃人穿肛、臺灣の蕃人穿尿、臺灣の蕃人穿糞、臺灣の蕃人穿精、臺灣の蕃人穿血、臺灣の蕃人穿膿、臺灣の蕃人穿瘡、臺灣の蕃人穿腫、臺灣の蕃人穿瘤、臺灣の蕃人穿癌、臺灣の蕃人穿肉、臺灣の蕃人穿骨、臺灣の蕃人穿筋、臺灣の蕃人穿脈、臺灣の蕃人穿神經、臺灣の蕃人穿腦、臺灣の蕃人穿心、臺灣の蕃人穿肺、臺灣の蕃人穿肝、臺灣の蕃人穿腎、臺灣の蕃人穿脾、臺灣の蕃人穿胃、臺灣の蕃人穿腸、臺灣の蕃人穿膀胱、臺灣の蕃人穿子宮、臺灣の蕃人穿卵巢、臺灣の蕃人穿睾丸、臺灣の蕃人穿陰莖、臺灣の蕃人穿陰囊、臺灣の蕃人穿會陰、臺灣の蕃人穿肛門、臺灣の蕃人穿直腸、臺灣の蕃人穿結腸、臺灣の蕃人穿盲腸、臺灣の蕃人穿回腸、臺灣の蕃人穿十二指腸、臺灣の蕃人穿空腸、臺灣の蕃人穿迴腸、臺灣の蕃人穿闌尾、臺灣の蕃人穿膵臟、臺灣の蕃人穿脾臟、臺灣の蕃人穿肝臟、臺灣の蕃人穿腎臟、臺灣の蕃人穿膀胱、臺灣の蕃人穿尿道、臺灣の蕃人穿輸尿管、臺灣の蕃人穿腎盂、臺灣の蕃人穿腎杯、臺灣の蕃人穿腎乳頭、臺灣の蕃人穿腎錐體、臺灣の蕃人穿腎皮質、臺灣の蕃人穿腎髓質、臺灣の蕃人穿腎被膜、臺灣の蕃人穿腎周圍脂肪組織、臺灣の蕃人穿腎筋膜、臺灣の蕃人穿腎動脈、臺灣の蕃人穿腎靜脈、臺灣の蕃人穿腎神經、臺灣の蕃人穿腎淋巴管、臺灣の蕃人穿腎淋巴節、臺灣の蕃人穿腎副腎、臺灣の蕃人穿副腎皮質、臺灣の蕃人穿副腎髓質、臺灣の蕃人穿副腎動脈、臺灣の蕃人穿副腎靜脈、臺灣の蕃人穿副腎神經、臺灣の蕃人穿副腎淋巴管、臺灣の蕃人穿副腎淋巴節、臺灣の蕃人穿副腎被膜、臺灣の蕃人穿副腎周圍脂肪組織、臺灣の蕃人穿副腎筋膜

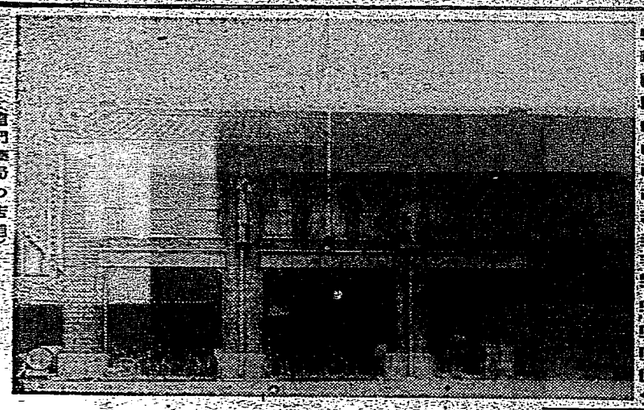
躍進臺灣の全貌

其一

運送網を完備せる 國際通運の陣容

島内の支店九ケ所 出張所は三十二ケ所

(國際通運株式會社臺北支店)


(高門藥局の店頭)

自ら判し得ぬ 旺盛な事業慾

六十歳以後は逆に年とる

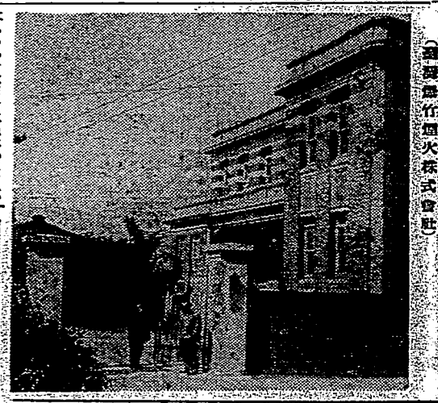
櫻井組 櫻井貞次郎氏

家庭を本位とする 南門藥局の主義

先づ基礎工事を固め 全島的に進出を企圖

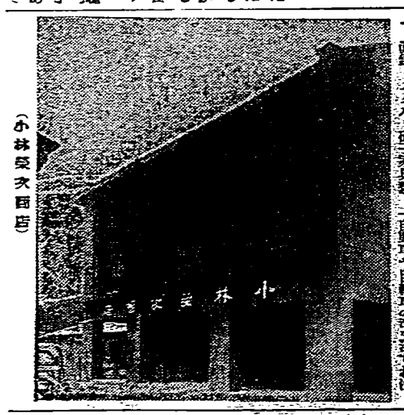
アメリカ市場に 氣を吐く爆竹

支那品を驅逐して揚がる 臺灣煙火の名聲


(臺灣爆竹煙火株式會社)

小林榮次商店の みがき粉クイン

器具類一切めがけ ツヤは永保ち値…


(小林榮次商店)

牛乳關係の各事業を 犧牲的に經營する 臺灣畜産會社の使命

一厘の借入金なき模範業態

臺灣の茶業者よ 大同團結を圖れ

斯界に精進する 錦記製茶株式會社

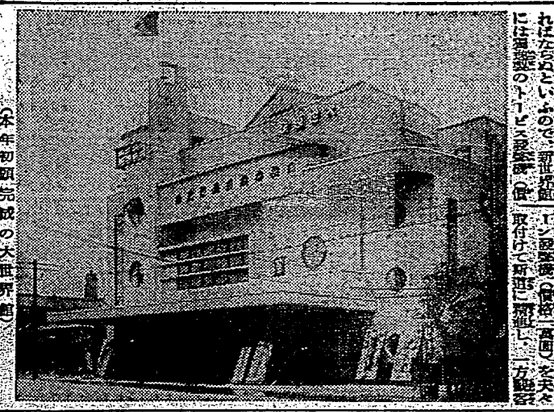
(錦記茶行と行主陳天來氏)

虎標で 世界を制覇する 永安堂

臺灣支店も藥種界に咆哮

六つの世界館

映畫は安心して觀れる サーヴイスは大衆本位


(本年初頭完成の大世界館)

"銀幕界の覇者" 六つの世界館

映畫は安心して觀れる サーヴイスは大衆本位

昭和十一年四月十一日　新高日日　第一七二九四号　（十一）
（第三種郵便物認可）

稅金の滯納者を 臺北市から淸掃

完納市建設の理想をめざして 貯金制度を設ける

臺北市の納稅成績は元年來しく向上し昭和十年地租は九割五分の良好の成績で即ち五分の滯納の好成績で即ち五分の滯納の好成績で即ち五分の滯納の好

十一年度實行豫算
內閣會議會廢止
卅十日定例閣議決定

東京十日電。十日定例閣議。午前十時二十分。開于首相官邸。首相以下各閣僚（年生支那駐箚）出席。首相說明。十一年度實行豫算。報告大藏省並遞信省別冊豫算提出之件。以求各閣僚諒承。如何等。原案決定。又決定別冊豫算提出之十一年度追加豫算。及其所關各省提出關係法律案。閣附法制局。至急審議法律案。閣附法制局。而促各閣僚之盡力。次由樞密院議長倉富勇三郎。由樞密院內閣所設置之內閣審議會。決定廢止。各省次官會議。內閣審議會委員諮詢。而諮詢關係豫算閣除。各閣僚。內閣審議會廢止。已正式決定。午前十一時四十分散會。

農省米肥兩法案
確定提出于議會
施行經費計十豫算

東京十日電。農林省所管重要肥料業統制法案之施行所關。經費五百九十六萬圓。並米穀自治管理法案施行關經費五百九十萬圓。各編入于實行豫算中。兩法案施提出于來議會。

太原組晉綏行營
蔣氏山西乘取策

北平九日電。蔣介石氏將河南。湖北。湖南擴當劃歸之武昌行營二部。移轉于山西太原。組織晉綏行營。任命何應欽氏爲主任。以當西北地方剿匪之總指揮。武昌行營參謀長劉斐氏。孝感行營主任。既于去五日出發。經本溪線向太原。劉斐氏既入太原。之山西軍取策。以是組織的更進一步。而關錫山氏晉綏統帥代何應欽氏。爲晉綏行營之代理主任。蔣介石氏。即日下回答公文內容。加以局到總指揮。照共結果。更謀適當處置。

首相官邸
午餐會

東京十日電。廣田首相。十日正午。于首相官邸。招待七京中。各軍司令官。師團長等。同午餐會。首相致謝。小磯朝鮮軍司令官二時散會。仝後懇談。午後

上旬貿易
大藏省發表

東京十日電。大藏省發表。四月上旬。太郎對外貿易概況如左。（單位千圓）

	輸出	輸入	超過
本旬	三二、〇九六	三四、〇五五	一、九五九
人超	三、〇九六	三四、〇五五	一、九五九
前年同期	三、〇九六	三四、〇五五	一、九五九

本旬內地及外地對外貿易。輸出減二百

駐英白兩大使
舉親任式

東京十日電。吉川新駐英。九重御差遣四手井侍從武官。拉開陛參謀總長宮殿下代理杉山中將。亦辛岸。提忙麾下第二艦隊。予全對艦隊長敬意。萬歲之聲。有如戰時。今村各隊。亦各就征途。乘船。勇躍就征途。是日。午前十時二十分。開于